



# 校長室だより 足立区立第九中学校

第9号 令和2年6月11日発行 佐藤 豊



## 子どもの不調に 目配りを

新型コロナウイルス感染症に伴う一斉休校が終わり、学校が再開され早いもので2週間が経過しようとしています。長期休み明けは、急な生活の変化に子どもが不安になりやすい時期です。本校の生徒も特別ではないと思います。特に今回は新型コロナウイルス感染の懸念や、休校による学習の遅れを取り戻そうとプレッシャーも加わり、さらにストレスを抱えている可能性もあると思います。学校が再開した喜びと、再開したことで不安が増し体調を崩している生徒もいます。どうか、無理をせず、体調管理に重点を置いてください。生活のリズムを取り戻すことが今の一番の課題です。

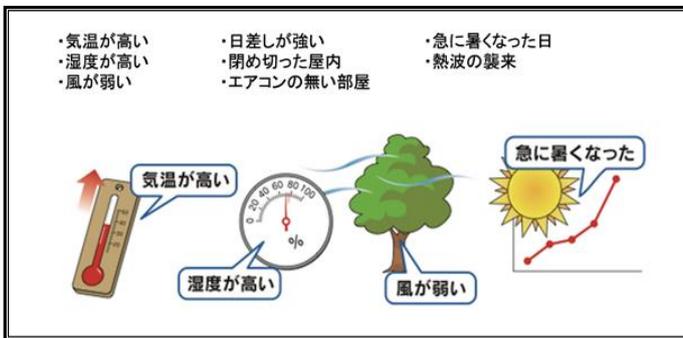


専門家は「学校が辛いと思う子どもの心に寄り添って」と呼びかけています。子どもの不調は保護者にしか分からないことがあります。そんな時には、遠慮なく学校にご相談ください。

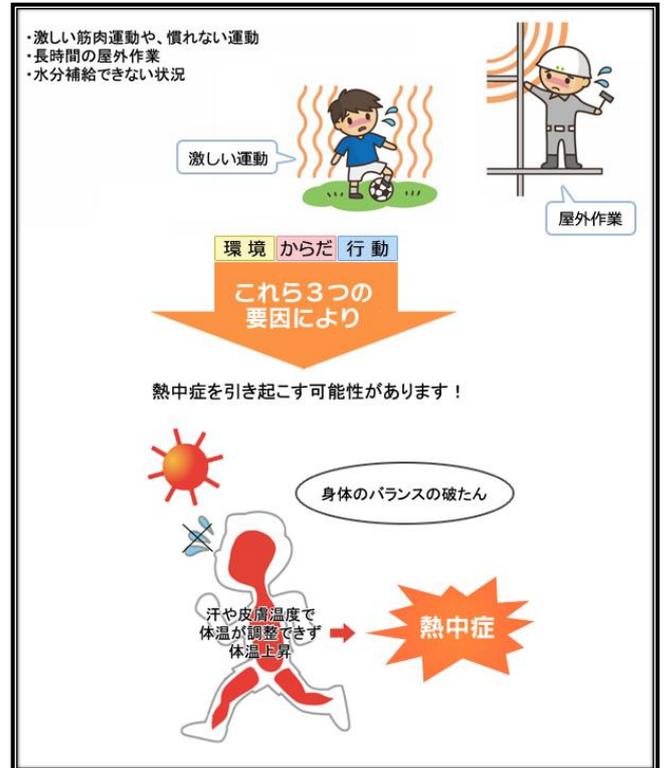
## 熱中症はどのようにして起こるのか？ (環境省熱中症予防情報サイトより)

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。下図は、熱中症を引き起こす3つの要因です。注意しましょう！

### 【要因その1 環境】



### 【要因その3 行動】



### 【要因その2 行動】



※ 体調の悪いときは特に注意しましょう！

## 熱中症事故の防止について

熱中症は、未然に防止できることや、生徒の健康や生命に甚大な影響を与えることを、学校全体及び指導者が十分に認識した上で指導に当たります。

### 【気温（乾球温）の目安】

- ・ 気温 35℃以上 : 運動は原則中止
- ・ 気温 31～35℃ : 厳重警戒（激しい運動は中止）
- ・ 気温 28～31℃ : 警戒（積極的に休息）
- ・ 気温 24～28℃ : 注意（積極的に水分補給）

湿度が高ければ、1ランク厳しい環境条件の注意が必要である。

「熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー」

（平成26年3月 独立行政法人

日本スポーツ振興センター学校災害防止調査研究委員会発行）から）

## 第九中学校体育館 待望のエアコン取り付け工事始まる！



体育館のエアコン取り付け工事が始まりました。実際にエアコンが使えるようになるのは8月下旬になると思います。これからは夏の暑い時期でも、体育館での活動が安心してできるようになると思います。

本校においても部活

動をはじめとする教育活動全般において、天候・気温・湿度などの気象状況、活動内容・場所等の環境状況により、活動時間の短縮や活動の自粛などの適切な判断をしていきます。活動する場合においては、活動量・内容・時間・場所等を変更するなど柔軟に対応するとともに、計画的に水分補給や休憩を励行し、適切に対策を講じていきます。

## 福島のひまわりが元気よく育っています 福島ひまわり里親プロジェクト始動



ひまわりの「里親」としては、これまでに50万人以上の方が参加しています。

さらに個人だけでなく全国3,000校以上の学校が参加し、公民や道德教育の資料集にも、この取り組みが紹介されています。

